

Japanese Study and Exchange Program(Annual Report (2nd semester, 2017・1st semester, 2018) I Japanese Language Education)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 案野, 香子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00026313

日本研修・交流プログラム

案野 香子

1. 日本研修・交流プログラムとは

日本研修・交流プログラムは、静岡大学が受け入れた短期留学生（大学間及び部局間交流協定に基づく交換留学生、日本語・日本文化研修留学生、教員研修留学生）のための1年間の日本語・日本事情プログラムである。学習内容には、「日本文化論」（日本語・英語）や国際交流実習などによる日本文化や日本社会の体験や理解のほか、日本研修・交流プログラム終了研修を通した1年の留学の成果の振り返りなどがある。所定の基準を満たせば、交換留学生と日本語・日本文化研修留学生には単位が認定される。

2. 授業科目および内容

プログラム内容	講義・実習 の別	授 業 時間数	単位数
日本研修・交流プログラム入門	講義	4	2
日本文化論	講義	4	
海外文化紹介	実習	24	
国際交流実習	実習		
日本文化体験実習	実習		
日本研修・交流プログラム修了報告書作成	講義	6	
留学成果発表会	実習	8	
合計時間		46	

2. 1. 日本研修・交流プログラム入門

「日本語能力判定試験」「短期留学ガイダンス」「日本語授業ガイダンス」「日本での生活ガイダンス」

2. 2. 日本文化論（年2回）

英語または日本語による講義（例：「文化人類学と日本文化入門」「新聞にみる日本経済史」など）

2. 3. 海外文化紹介

静岡大学海外留学フェア等の海外留学説明会や留学前ガイダンスでの自国の文化の紹介、パワーポイントを用いた説明資料作成や、留学希望者のニーズに沿った的確なプレゼンテーションのありかた、質疑応答のしかたなどの事前学習、教師からの事後指導（フィードバック）などを受ける。

2. 4. 国際交流実習

静岡大学・地域での国際交流活動・小中学校での交流事業、国際支援ボランティア活動、企業による国際交流事業・研修などへの参加。

2. 5. 日本文化体験実習

静岡大学日本文化関連サークルとの連携による日本文化体験

2. 6. 日本研修・交流プログラム修了研究

本プログラムを通じ、留学とは自分にとってどのような意味や価値を持つものだったのかを話し合い、内省することで、留学成果発表への橋渡しとする。また、これらを踏まえ、留学の成果をレポートにまとめる。

2. 7. 留学成果発表

浜松・静岡の両キャンパスの履修留学生による留学の成果発表。

3. 評 価

各講義、実習ごとにレポートを課し、それらを総合的に評価する。